

科目名	国語			担当教員	森 孝宏		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G02_20010	単位区別	履修単位
学習目標	1 学年までの国語学習の基礎の上に、日本語(母語)による言語活動(読む・書く・話す・聞く)を通して、近代文学に対する理解と論述・発表の力を養い、思考力と表現力を高める。本科目は、学習・教育目標A, Bに関係している。						
進め方	教科書を基に、講義と論述・発表演習を行う。特に、学習目標のうちA1, B1-2の項目に重点をおいて授業を進める。						
履修要件							
	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
学習内容	1 小説「山月記」 (8) 2 方丈記 (5) 3 長恨歌 (5) 4 プレゼンテーション演習 (2) 5 前期中間試験 (1) 6 答案返却 (1) 7 評論「ミロのブイーナス」 (4) 8 枕草子 (6) 9 漢楚軍談 (5) 10 近代詩 (3) 11 論述 (2) 12 前期期末試験 (1) 13 答案返却 (1) 14 小説「こころ」 (7) 15 近代俳句 (2) 16 定型文書作成 (2) 17 大鏡 (4) 18 漢文「思想一」 (5) 19 ディベート演習 (2) 20 論述 (2) 21 後期中間試験 (1) 22 答案返却 (1) 23 近代俳句 (2) 24 評論「世代間倫理としての環境倫理学」 (5) 25 源氏物語 (6) 26 漢文「思想二」 (5) 27 学年末試験 (1) 28 答案返却 (1)			近代文学に触れ自我意識の変革を促す。 A1:4 データを効果的に説明する力を養う。 C1:4, C4:1-4 多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 物事の核心を把握する方法を身に付ける。 A3:4 自己の主張を的確に展開する力を養う。 B2:1-2 登場人物の心情を追体験する。 B1:1-2 簡潔に記述する力を養う。 B2:1-2 発言者の意図を正しく理解できる B1:3, B3:1-3 日本人の思考を知り、自我意識を考える。 A3:1-2			
評価方法	年4回の定期試験、および平常点(提出物等)で総合評価する。						
関連科目	特になし。						
教材	教科書：柴田 武 他 編「高等学校現代文」三省堂、木村 博 他 編「古典」筑摩書房						
備考	特になし。						